

# 令和3年度光化学オキシダント（スモッグ）特別監視の結果について

## 1 概要

光化学オキシダント（スモッグ）による被害を未然に防止するため、オキシダント濃度が高くなる夏期に、県内13測定局で特別監視を実施しました。

特別監視期間における発令状況は、下記のとおり予報が1回であり、光化学オキシダント（スモッグ）によると思われる健康被害の届出はありませんでした。

## 2 特別監視期間と発令状況

(1) 特別監視期間：令和3年5月6日（木）から令和3年10月1日（金）まで

(2) 発令状況：

発令月日	発令区分	発令地域	発令時刻	解除時刻	測定局	発令濃度 (ppm)
6月9日	予報第1号	A地域	13:20	15:20	衛生研究所	0.104
					小倉小学校	0.104

### ・発令地域

A地域：和歌山市（7測定局）

B地域：海南市（下津町の地域を除く。）（4測定局）

C地域：海南市下津町の地域及び有田市（2測定局）

### ・発令基準

〔予報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の1以上の測定局で0.10ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

〔注意報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の2以上の測定局で0.12ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

〔警報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の2以上の測定局で0.30ppm以上となり、かつ

気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。

〔重大緊急警報〕 オキシダント濃度の1時間値が、同一地域内の2以上の測定局で0.40ppm以上となり、かつ気象条件等から判断して当該地域の大気汚染状態が継続すると認められるとき。



## 3 監視結果

令和3年度特別監視期間における発令状況は予報が1回のみでした。

また、光化学オキシダント（スモッグ）によると思われる健康被害の届出はありませんでした。